



サザンカ

令和7年1月9日

さいたま市
岩槻班退職校長会

事務局：090-5826-3329（岡野）

第2回企画研修会 干支の木目込み人形づくり

今年も干支の木目込み人形づくりを12月1・8日に行いました。今回は、班内から14名、班外から7名、現職校長1名の22名（内夫婦で参加が3組）の参加がありました。3回目ということで、手慣れた人も増えてきましたが、森田講師の適切な指導を受け、皆が真剣に取り組み時間内に完成させることができました。皆さんが出来栄には大満足、笑顔が絶えませんでした。「一周り12体作りたいね」「来年は午（馬）だね」といった声も聞かれ、本事業継続への期待の大きさを感じました。



参加者の感想

木目込み人形制作に、妻と一緒に参加しました。初めての体験で、平面の布を丸い型に合わせて木目込んでいくのが難しく、最初のうちは苦労しましたが、先生方の丁寧でわかりやすい指導のお陰で、来年の干支「巳」の木目込み人形を完成することができました。新年には、我が家の玄関に飾りたいと思います。1年の最後にこのような体験ができ良い年を迎えることができそうです。

ご指導いただいた先生方、準備していただいた幹事の皆様ありがとうございました。（金今義則会員）

「グループLINE」の本格的運用を開始

会員の皆さんにご協力をいただき、『グループLINE 岩槻班退職校長会』が32名の参加者を得て、12月の現・退職校長教育推進協議会の開催通知から本格的に運用を開始しました。今後は各事業の案内通知と出欠の回答はLINEで行うことになります。なお、このLINEは事業の案内と出欠回答のみに使用し、個人情報の連絡等には使わないことになっておりますのでよろしくお願ひします。今後も更なる有効な活用に向けて検討を進めてまいります。LINE不参加の会員の皆様への事業案内等は、今後も従来通り郵送・回覧等で行います。

和やかに年末懇親会を実施

今年の年末懇親会が12月7日、16名が参加してふな又で行われました。普段は会議等で顔を合わせても、ゆっくり話をする時間が取れませんが、この時ばかりは肩の力が抜けて、お酒を酌み交わしながら和やかに懇談することができました。司会者の計らいで代表によるスピーチも行われ、様々な角度からのお話に聞き入り、質問まで飛び出してとても盛り上がりました。スピーチをしていただいた会員の皆様には貴重なお話をありがとうございました。



「乾杯！」

新里会長の挨拶

蓮尾会員のスピーチ

冬休みの児童センター連携事業の一コマ



書初め教室

コツをアドバイス

実験ショーおもしろ静電気
百人おどし 浮かぶ電気クラゲ

昔遊び

けん玉に挑戦

「まちかど難めぐり」ボランティアに参加しませんか

今年も2/22～3/9の期間中、東玉大正館の会場当番を担当します。各地から訪れる方や地域の方との交流もあり、楽しい時間を過ごせます。ボランティア募集中ですので配付される募集案内をご覧くださいの上、担当まで連絡下さい。

事業のアイデア・希望を募集

来年度以降に実施する予定の「企画研修会」の希望やアイデア及び「日帰り研修旅行」の行先の情報等を、広く会員の皆さんから募集します。いただいたご意見は計画立案に生かしていきますので、役員へお寄せください。

訃報 本会会員浜田敏郎様（享年95歳）が、11月29日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

季節だより ひっつき虫



コセンダングサ
アメリカセンダングサ

前回のオオオナモミに続きますが、「ひっつき虫」とは、動物の体やヒトの衣服に張り付いて分布域を広げる種子散布様式を持つ植物の種子（果実や小穂）の俗称で、動物側には何の利益もありません。いずれも種子の表面に独特の構造を持っていますが、くっつく仕組みは次のように分けられます。①オナモミ類のように、表面に突き出た針の先が鉤になっていて引っかかるもの、②表面に細かなカギが並び、面ファスナーのように張り付くもの（ヌスビトハギ類）、③逆向きの細かなとげのある突起で張り付くもの（センダングサ類、チカラシバ）、④表面から外側にヘアピンのように反り返った針によって引っ掛けるもの（イノコズチ類）、⑤種子表面から粘液を出して粘りつくもの（チヂミザサ）。冬枯れの野原は絶好の観察地です。



写真左から

- ・ヌスビトハギ
- ・コセンダングサ
- ・チカラシバ
- ・イノコズチ
- ・チヂミザサ